

論文:

- 田中靖久: T1 神経根症とその特徴的症候. 脊椎脊髄 30:107-110, 2017
- 田中靖久: 頸部神経根症の手の症候—他疾患との鑑別点—. MB Orthop 29(10):6-12, 2016
- 田中靖久: 頸部神経根症. 今日の治療指針 2016 年版:1106-1107, 医学書院, 2016
- 田中靖久: 頸椎疾患による上肢帯麻痺. 脊椎脊髄 28:173-178, 2015
- 田中靖久, 他: 骨粗鬆症性椎体圧潰後の麻痺に対する脊柱短縮術. 骨粗鬆症患者の骨折治療:238-244, 真興交易(株)医書出版部, 2014
- 田中靖久: 頸部の神経根症と脊髄症の特徴的症候. 脊椎脊髄 27:51-55, 2014
- 田中靖久: 頸部神経根症. 痛みの診療ベストプラクティス:34-35, メディカルレビュー社, 2014
- 田中靖久: 頸部神経根症. 中村利孝監修. 今日の臨床サポート. 永井良三ほか編. エルゼビア・ジャパン, ウェブサイト: <http://clinicalsup.jp/jpoc/>, 2013
- 田中靖久: 頸部脊髄症. 今日の治療指針 2012 年版:897-898, 医学書院, 2012
- 田中靖久: 頸椎疾患由来の手の症候—他疾患との鑑別点—. 現代鍼灸学 11:27-33, 2011
- 田中靖久: 頸部神経根症の手の症候—特に下垂指(drop fingers)について. 脊椎脊髄 24:677-682, 2011
- 田中靖久: 頸椎疾患の手指のしびれ—他疾患との鑑別点. 脊椎脊髄 24:447-451, 2011
- 田中靖久, 他: 骨粗鬆症性椎体骨折後の遅発性麻痺に対する脊柱短縮術. J Spine Res 1:78-84, 2010
- 田中靖久: 頸部痛と肩こり—新知見と既成概念への疑問—. Modern Physician 30:227-231, 2010
- 田中靖久: 変性頸椎由来の頸部痛—神経根性頸部痛と既成概念への疑問—. 整・災外 53:13-18, 2010
- 田中靖久: 頸部神経根症. 今日の治療指針 2009 年版:778-779, 医学書院, 2009
- 田中靖久: 頸椎症由来の頸部痛. 医学のあゆみ 226:1097-1100, 2008
- 田中靖久: 腰部脊柱管狭窄症について—健脚を守るために—. 日臨内科医会誌 22:351-358, 2007
- 田中靖久: 頸部神経根症に対する肉眼下の後方椎間孔拡大術. J MIOS No. 45:17-20, 2007
- 田中靖久: 高齢者の腰痛. 老年医学 45:1007-1011, 2007
- 田中靖久: 頸椎椎間板ヘルニア. 最新整形外科学大系、第 11 巻、頸椎・胸椎:264-272, 中山書店, 2007
- 田中靖久: 頸部脊椎症(変形性頸椎症). 最新整形外科学大系、第 11 巻、頸椎・胸椎:273-277, 中山書店, 2007
- 田中靖久: 頸部椎間板症、頸部椎間関節症. 最新整形外科学大系、第 11 巻、頸椎・胸椎:278-279, 中山書店, 2007
- 田中靖久: 馬尾腫瘍. 今日の治療指針 2007 年版:739-740, 医学書院, 2007
- 田中靖久: 頸部神経根症による下垂指(drop fingers)—その症候の特徴—. 整・災外 49:1261-1267, 2006
- Tanaka Y, et al: Surgery for ossification of the ligamentum flavum. In: Yonenobu K, Nakamura K, Toyama Y, eds. OPLL. 2nd ed. Tokyo, Springer; 2006: 265-269
- Tanaka Y, et al: Cervical roots as origin of pain in the neck or scapular regions. Spine 31: E568-573, 2006
- 田中靖久: 頸椎椎間板ヘルニア. 脊椎脊髄 19:485-491, 2006
- 田中靖久: 頸部神経根症治療成績判定基準. 脊椎脊髄 19:300-302, 2006
- 田中靖久, 他: 化膿性・結核性脊椎炎. 整形外科専門医をめざすための経験すべき外傷・疾患 97:246-250, メジカルビュー社, 2006
- 田中靖久, 他: 脊髄係留症候群に対する脊柱短縮術. 臨整外 40:633-638, 2005
- 田中靖久, 他: 骨粗鬆症性椎体圧潰後の麻痺に対する脊柱短縮術. 骨・関節・靭帯 18:409-414, 2005
- 田中靖久: 中下位頸椎部の前方除圧固定術. 整形外科術前・術後のマネジメント第2版:291-293, 医学書院, 2005
- 田中靖久: 中下位頸椎の症候—神経根症、脊髄症の臨床的特徴と高位診断の指標. 脊椎脊髄 18: 408-415, 2005
- 田中靖久: 頸部神経根症による drop fingers(下垂指). 脊椎脊髄 18: 578-583, 2005
- 田中靖久, 他: 骨粗鬆症性椎体圧潰後の遅発性麻痺に対する脊柱短縮術. 臨整外 40:497-501, 2005
- 田中靖久: 腰痛の疫学. CLINICAL CALCIUM 15:35-38, 2005
- Tanaka Y, et al: Lumbar spinal canal stenosis in an aging society: observations based on the registered cases of spinal surgeries for 15 years. WHO-Collaborating Center Monograph No.6 (Proceedings of the Fifth WHO-CC Symposium Sendai, October 8-9,2004): 1-6, 2004

田中靖久, 他: 胸椎後縦靱帯骨化症の除圧術直後の麻痺悪化例. 厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業、脊柱靱帯骨化症に関する調査研究、平成 15 年度総括研究報告書: 80-86, 2004

田中靖久, 他: Kummell 病に対する後方進入脊柱短縮術. 日整会誌 78:265-269, 2004

田中靖久, 他: 下垂指(drop finger)を来す頸部神経根症. 臨整外 39:475-480, 2004

田中靖久: 頸椎後方椎間孔拡大術. 関連する解剖と術式. 脊椎脊髄 17: 432-437, 2004

田中靖久: 頸椎椎間板ヘルニア. 今日の整形外科治療指針(第5版): 584-586, 医学書院, 2004

田中靖久: 頸椎症性神経根症. 今日の整形外科治療指針(第5版): 586-587, 医学書院, 2004

田中靖久: 頸部神経根症と頸部脊髄症の診断: 特徴的症候と高位診断. MB Orthop 16:13-20, 2003

田中靖久, 他: 手術頻度からみた脊椎・脊髄疾患の変遷—14 年間の手術登録から—. 整・災外 46:391-398, 2003

田中靖久: 結核性脊椎炎. MB Orthop 15:125-129, 2002

田中靖久: X線診断Q & A、C5 神経根症. 整形外科 53: 1327-1328, 2002

田中靖久: 頸部神経根症に対する後方椎間孔拡大術. 脊椎脊髄 15: 575-580, 2002

田中靖久, 他: 神経根性頸部痛. 臨整外 37:385-389, 2002

田中靖久, 他: 胸椎後縦靱帯骨化症に対する後方進入脊髄前方除圧術. 脊椎脊髄 15:113-117, 2002

Tanaka Y, et al: Trabecular domain factor and its influence on the strength of cancellous bone of the vertebral body. Calcif Tissue Int 69: 287-292, 2001

田中靖久: 骨粗鬆症における骨梁構造と力. 日本実験力学会、第1回バイオメカニクス分科会講演論文集: 39-42, 2001

田中靖久, 他: 組織像からみた椎間板ヘルニアの発生機序. 脊椎脊髄 14:265-269, 2001

田中靖久: 専門医トレーニング講座/画像篇[48]. 臨整外 36:863-866, 2001

田中靖久, 他: 頸椎椎間板ヘルニアの保存的治療. 整形外科有痛性疾患保存療法のコツ(上): 95-99, 全日本出版会, 2000

田中靖久, 他: 頸椎症性神経根症. 実地医家のための痛み読本: 167-171, 永井書店, 2000

田中靖久, 他: 化膿性・結核性脊椎炎. 整形外科専門医をめざすための経験すべき外傷・疾患 88:233-237, メジカルビュー社, 2000

田中靖久, 他: 頸部神経根症と頸部脊髄症の症候による診断. NEW MOOK 整形外科 No.6 頸椎症: 30-38, 金原出版, 1999

田中靖久, 他: 頸部神経根症における障害神経根の診断. 脊椎脊髄 12:761-765, 1999

田中靖久, 他: 頸部神経根症の手術. 脊椎脊髄 12:791-796, 1999

田中靖久, 他: 骨折後の後弯変形に対する脊柱短縮楔状骨切り術. 新 OS NOW No3 脊椎外傷の手術療法: 138-143, メジカルビュー社, 1999

田中靖久, 他: 脊髄腫瘍の再手術. 整・災外 42:1425-1432, 1999

田中靖久, 他: 超高齢者の脊椎手術—10 年の手術登録にみる動向—. 整・災外 42:391-399, 1999

Tanaka Y, et al: Cervical radiculopathy and its unsolved problems. Current Orthopaedics 12: 1-6, 1998

田中靖久, 他: 頸部神経根症に対する椎間孔拡大術の改良とその成績. 東日本整災会誌 10:488-493, 1998

田中靖久, 他: 下部頸椎の固定術. MB Orthop 11:27-34, 1998

田中靖久, 他: 頸椎捻挫. NEW MOOK 整形外科 No.4 脊椎・脊髄損傷: 181-187, 金原出版, 1998

田中靖久, 他: 中下位頸椎部の前方除圧固定術. 整形外科術前・術後のマネジメント: 241-243, 医学書院, 1998

田中靖久, 他: 腰椎分離症および腰椎分離すべり症の成因、分類、臨床像. MB Orthop 10:7-15, 1997

田中靖久, 他: 胸部椎間板ヘルニアの発生機序: 剖検例の組織学的検討. 脊椎脊髄 10:479-483, 1997

田中靖久, 他: 頸部神経根症に対する保存的治療の成績とその予測. 整・災外 40:167-174, 1997

田中靖久, 他: C8 神経根症の治療. 臨整外 32:435-439, 1997

田中靖久, 他: 椎間孔拡大術(神経根除圧術). OS NOW No21 頸椎・胸椎疾患の手術療法: 108-114, メジカルビュー社, 1996

田中靖久, 他: 上肢帯の筋萎縮をきたす頸椎変性疾患の脊柱因子. 整・災外 39:117-123, 1996

他